

～道路が狭隘なエリアにおける交通ニーズ対応

【和光市が提示したニーズ(課題)】

既存の公共交通機関では、対応が難しい道路が狭隘なエリアにおける交通ニーズを満たす手法の探索

自動運転の低速小型EVを活用したオンデマンドのモビリティサービスの試行



実証実験事例(事業者提案書より抜粋)

【想定される実証実験の概要】

- 道路状況などに合わせた車両の検討
- スマホアプリやAIによる音声会話などの車両の呼び出しの仕組みを検討
- 和光市駅やバス停と接続するルート設定のうえ、実証実験の実施



本市としての期待

和光版MaaS事業における重要課題であるラストワンマイルの交通ニーズを満たすための1つの選択肢として期待